

長久手市行政評価票

事業番号	21	事業の名称	尾張市町交通災害共済加入促進事業	担当部署	部	課
					市民生活部	安心安全課

事業の目的・概要	(目的) 市民の生活安定と福祉増進への寄与のための交通災害に関する相互共済制度の普及。 (概要) 交通災害に備え、市民の共済加入を促進するとともに、事故に遭いやすい高齢者や児童に対し共済会費を市が負担する。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況を具体的に記載)	・尾張市町交通災害共済加入市町11市町(北名古屋、岩倉、扶桑、豊山、豊明、東郷、日進、尾張旭、清須、大口) ※補助制度:北名古屋(中学生以下と70歳以上に半額補助)、 岩倉(75歳以上と身体障害者手帳又は療育手帳所持者に全額補助)、 扶桑(小中学生と70歳以上、身体障害者手帳等所持者に半額補助)、 豊山(中学生以下と70歳以上に半額補助) ・新城北設交通災害共済(新城市)…掛金 一人年額360円	
	事業期間		事業開始年度	昭和46年度

事業の対 象 (だれ、何に 対して)	住民基本台帳に記載されている人	事業の意 図 (対象をど のような状 態にしたいか)	加入率の向上と制度の利用促進。	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算(見込)	H25予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討
					うち	一般財源	5,034	4,833	5,325	4,945	
国費・県費											
地方債											
受益者負担額	-	3,170	-	2,988	-						

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)		意図 (対象をどのような状 態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果		成果指標の目標値 設定の根拠	事業費(単位:千円)			評価						
		4月~	7月~				10月~	1月~		H23実績	H24実績	単位	H23予算	H24予算	H23決算	H24決算(見込)	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明
① 尾張市町交通災害共済加入促進事業	住民基本台帳に記載されている人			加入率の向上と制度の利用促進。	加入者数 14,442人、共済掛金総額 7,209,400円、うち市補助金額 4,220,500円、見舞金給付件数 59件、支給額3,130千円	加入率	28.5	%	前年度(平成23年度)実績並	5,034	4,833	5,325	4,945	5,380	B	人口が増えているが、全体加入率で見ると緩やかに減少傾向にある。多彩な民間保険制度との併用。他市町村の状況をみると、市町村による会費負担は減少傾向にあるため、補助制度を見直す時期に来ている。			
②																			
③																			
④																			

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	H25以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	① 尾張市町交通災害共済加入促進事業	平成25年度中に会費補助制度の見直しを行い、平成26年度会員募集分から市民周知の上変更する。			